



# ねりまの文化財

## 令和元年度新規の指定・登録文化財

2月20日、練馬区文化財保護条例に基づき、「永享八年の夜念仏板碑」を指定文化財に、「旧見留家納屋」を登録および指定文化財としました。

指定・登録文化財は、学識経験者で構成される区の文化財保護審議会の答申に基づき、所有者の同意を得て教育委員会において決定します。

これにより区登録文化財は、有形文化財11件、無形文化財1件、有形民俗文化財46件、無形民俗文化財22件、史跡13件、名勝1件、天然記念物11件の合計213件、このうち、特に重要であると認められる区指定文化財は48件になりました。

文化財は、長い歴史を通じて先人たちが築き、守り伝えてきたかけがえのない遺産です。区では、これからも地域文化の創造に不可欠な文化財の保護と活用に努めてまいります。

### 永享八年の夜念仏板碑

(指定有形民俗文化財)

〈所有者〉 宗教法人 三宝寺  
〈所在〉 石神井台1-15

永享8年(一四三六)の紀年銘をもつ板碑です。高さ126.0cm、幅32.5cm、厚さ3.0cm。緑泥片岩製。銘文から、秋彼岸の夜、一族や地域の人々が集まり、生きているうちに死後の冥福を祈るために、光明真言を唱える夜念仏供養を行ったことが刻まれています。



永享八年の夜念仏板碑

### 旧見留家納屋

(登録・指定有形文化財)

〈所有者〉 練馬区  
〈所在〉 土支田3-34  
土支田農業公園

かつて大泉町で農家の納屋として使われていた建物です。平成3年(一九九一)に解体し、平成5年(一九九三)に土支田農業公園に移築、復元しました。木造、平屋、寄棟造り、銅板葺き(元は藁葺き)です。桁行8.17m、梁間4.54m。建築面積は37.09㎡です。建物の基礎には玉石を用い、外壁は土壁で、部分的に板が張られています。間取りは板間と土間に分かれています。屋根の構造や柱の太さが不揃いであることなどから判断して、



外観



内部の屋根部分

江戸時代末から明治期に建てられたものと考えられます。区内で現存する農家の納屋としては古い建造物です。



練馬区指定文化財一覧

年度	No.	名称	登録年度
平成元	1	小島家文書	昭和62年度
	2	南蔵院鐘楼門	昭和63年度
2	3	北条氏康印判状	昭和61年度
3	4	町田家文書	昭和63年度
4	5	中里の富士塚	昭和61年度
5	6	大八車	昭和63年度
6	7	服部半蔵奉納の仁王像	昭和62年度
7	8	長命寺仁王門	平成元年度
8	9	春日町出土の壺形土器	平成元年度
9	10	妙福寺文書	平成元年度
10	11	尾崎遺跡出土品	平成3年度
11	12	下練馬の大山道道標	平成3年度
12	13	下練馬の富士塚	平成元年度
13	14	豊島氏奉納の石燈籠	昭和62年度
14	15	氷川神社富士塚	平成2年度
15	16	鶴の舞	平成4年度
16	17	御府内并村方旧記	平成3年度
17	18	北町聖観音座像	昭和62年度
18	19	井口家文書	平成5年度
19	20	井口家文書	平成6年度
20	21	井口家文書	平成7年度
21	22	長享二年の申待板碑	昭和61年度
22	23	練馬東小学校のフジ	平成6年度
23	24	石幢七面六観音勢至道しるべ	昭和62年度
24	25	長命寺の梵鐘	昭和61年度
25	26	三宝寺の梵鐘	昭和61年度
26	27	妙福寺の梵鐘	昭和62年度
27	28	閻魔・十王像と檀拵幢	昭和63年度
28	29	千川家文書	平成9年度
29	30	丸山東遺跡出土の木製品	平成8年度
30	31	小美濃英男家文書	平成7年度
31	32	本寿院のみくじ道具	平成7年度
32	33	相原家薬医門	平成2年度
33	34	関のかんかん地蔵	昭和63年度
34	35	金乗院御朱印状	平成8年度
35	36	伊賀衆奉納の水盤・鳥居	昭和63年度
36	37	井頭のヤナギ	平成元年度
37	38	神輿渡御行列図絵馬	平成12年度

練馬区登録文化財一覧  
(有形文化財)

平成元	63	62	昭和61年度	No.	名称	所在地	所有者等																												
26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	No.	名称	所在地	所有者等						
尾張殿鷹場碑	*旧震災復興仮設住宅	春日町出土の壺形土器	妙福寺文書	加藤家文書	長命寺仁王門	伊賀衆奉納の水盤・鳥居	町田家文書	氷川神社の狛犬	閻魔・十王像と檀拵幢	氷川神社の水盤	榎本家長屋門	氷川神社の旧拝殿	南蔵院鐘楼門	中村1-15	豊玉南2-15	南田中4丁目	氷川神社	石井井台1-18	大泉町6-47	氷川台4-47	氷川台4-47	大泉町6-24	氷川台4-47	東大泉7丁目	大泉町5-15	高野台3-10	土支田4丁目	南大泉5-6	石神井公園ふるさと文化館	大泉町3-16	大泉第一小学校	大泉町3-16	大泉第一小学校	大泉町3-16	大泉第一小学校

令和元	28	26	24	23	21	20	19						
48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	No.	名称	所在地	所有者等
旧見留家納屋	永享八年の夜念仏板碑	田中家資料	金銅製飾具	小竹遺跡出土の大珠	丸山東遺跡出土の石棒	愛染院文書	中宮遺跡5号住居址の盛土状遺構出土品	旧内田家住宅	内田家の屋敷林	40	39	内田家の屋敷林	平成3年度

										平成2年度																												
10		9			8			7		6			5		4		3																					
65	64	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27
長谷川家文書	北町の仁王像	八幡神社の本殿	千川家文書	明叟宗普の墨跡	本寿院の賽銭箱	氷川神社の神輿	*2 中宮遺跡5号住居址の盛土状遺構出土品	丸山東遺跡出土の木製品	金乗院御朱印状	阿弥陀寺の伏せ鉦	西大泉の稻荷神社本殿	高稻荷遺跡出土の旧石器	小美濃英男家文書	井口家文書	三宝寺山門	武蔵関遺跡出土の大型槍先形石器	井口家文書	石製絵馬	相原正太郎家住宅	比丘尼橋遺跡出土の旧石器	井口家文書	増島家薬医門	莊家文書	尾崎遺跡出土品	御府内井村方日記	阿弥陀寺の半鐘	土支田八幡宮の半鐘	紙本墨画淡彩希叟宗罕像	絹本着色明叟宗普像	紙本着色以天宗清像	下練馬の大山道標	宮田橋敷石供養塔	尾張殿鷹場碑	金銅製飾具	縄文時代の竹カゴ	新井家文書	横山家文書	相原家薬医門
春日町3丁目 個人	北町2-38 北町観音堂 (管理者)北町二丁目町会	中村南3-2 八幡神社	石神井公園ふるさと文化館	桜台6-20 廣徳寺	早宮2-26 本寿院	豊玉南2-15 氷川神社	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	錦2-4 金乗院	練馬1-44 阿弥陀寺	西大泉5-1 稻荷神社	石神井公園ふるさと文化館	大泉学園町2丁目 個人	関町南4丁目 個人	石神井台1-15 三宝寺	石神井公園ふるさと文化館	関町北2丁目 個人	南田中5-14 稻荷神社	春日町5丁目 個人	石神井公園ふるさと文化館	関町北2丁目 個人	谷原3丁目 個人	石神井公園ふるさと文化館	春日町5丁目 春日小学校	平和台1丁目 個人	練馬1-44 阿弥陀寺	土支田4-28 土支田八幡宮	桜台6-20 廣徳寺	桜台6-20 廣徳寺	北町1-25地先 廣徳寺	高松2-3地先 (管理者)練馬区	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	桜台3丁目 個人	高野台1丁目 個人	田柄5丁目 個人	相原家薬医門	

23		22		21		20		19			18		17			16		15		14		13		12		11												
103	102	101	100	99	98	97	96	95	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	
北新井遺跡出土の土偶	貫井の東高野山道標	天祖神社東遺跡出土の石核	武内家資料	*4 小野蘭山墓および墓誌	丸山東遺跡出土の石棒	籬家文書	大泉井頭遺跡出土の有孔鏢付土器	愛染院文書	下練馬の三十三所観音菩薩像	光伝寺の地藏菩薩立像	十一面観音懸仏	八幡神社の水盤	旧内田家住宅	*3 田中家資料	関東大震災犠牲者慰霊碑	中村南遺跡第2地点5号住居址出土土器	千川上水調査アルバム	東早淵遺跡出土の局部磨製石斧	内国勸業博覧会褒状	関口家文書	愛染院の梵鐘	織部燈籠	千川上水の記録フィルム	丸山東遺跡方形周溝墓出土品	小竹遺跡出土の大珠	栗原家文書	木下家文書	石神井西尋常小学校のリードオルガン	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	相原好吉家文書	広川松五郎関係資料	子ノ聖観世音碑	石神井城跡出土小刀	中野屋商店文書	八ヶ谷戸遺跡出土の橋紋椿几帳柄鏡	絹本着色釈迦十六善神像
石神井公園ふるさと文化館	貫井5-17 個人	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	練馬4-27 個人	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	春日町4-17 愛染院	氷川台3-24 光傳寺	氷川台3-24 光傳寺	氷川台3-24 光傳寺	中村南3-2 八幡神社	石神井町5-13 池淵史跡公園	錦1-19 個人	北町5丁目 個人	中村南1-2 根津育英会武蔵学園	豊玉上1-26 根津育英会武蔵学園	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	土支田3丁目 個人	春日町4-17 愛染院	高松3丁目 個人	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	練馬4丁目 個人	貫井5-7 円光院	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井町5-19 廣徳寺	桜台6-20 廣徳寺	

63		62		昭和61年度		(有形民俗文化財)		6		5		4		元		(無形文化財)		元		30		29		27		26		25		平成24年度																													
No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称																												
6	関のかんかん地藏	5	大八車	4	弥陀三尊来迎画像板碑	3	北町聖観音座像	2	中古田の富士塚	1	江古田の富士塚	No.	名称	5	*ホウキ製造技術	4	*ホウキ製造技術	3	絵馬制作	2	*棒柄の製作技術	1	*鼈甲螺鈿蒔絵	121	旧見留家納屋	120	山口家資料	119	金乗院山門	118	千川堤植櫻楓碑	117	五十嵐家文書	116	阿弥陀堂の半鐘	115	武蔵大学3号館	114	武蔵学園大講堂	113	加藤家文書	112	丸山東遺跡出土の片口土器	111	森田家資料	110	草摺引図絵馬	109	石神井公園ふるさと文化館	108	石神井公園ふるさと文化館	107	石神井火車站之碑	106	妙福寺の駕籠	105	明叟宗普書状	104	正親町天皇綸旨
	関町東1-18地先(管理者)三宝寺		石神井公園ふるさと文化館		石神井台1-15 三宝寺		北町2-38 北町観音堂		大泉町1-44 富士浅間神社		小竹町1-59 浅間神社		所在地		※篠田歳治・平成23年死亡により登録解除		※鹿島佐平・平成10年死亡により登録解除		貫井5-14 平田郡司		※井口平蔵・平成7年死亡により登録解除		※土方吉雄・平成6年死亡により登録解除		土支田3-34土支田農業公園		石神井公園ふるさと文化館		錦2-4 金乗院		小竹町1-59 浅間神社		石神井公園ふるさと文化館		北町2-18 阿弥陀堂		豊玉上1-26 根津育英会武蔵学園		豊玉上1-26 根津育英会武蔵学園		南大泉3丁目 個人		石神井公園ふるさと文化館		石神井公園ふるさと文化館		氷川台4-47 氷川神社		南大泉5-6 妙福寺		桜台6-20 廣徳寺		桜台6-20 廣徳寺		桜台6-13 諏訪神社				

\*1 平成7年度有形民俗文化財No.19へ種別変更のため欠番  
 \*2 平成20年度高坏形土器を追加し名称変更  
 \*3 平成28年度名称変更  
 \*4 墓誌は平成23年11月から石神井公園ふるさと文化館で保管

27		25		24		23		21		20		18		16		13		12		11		10		9		8		7		6		5		4		3		2		平成元																																									
No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称																																								
46	永享八年の夜念仏板碑	45	高松の御嶽講関係資料	44	文亀元年の月待板碑	43	文明十七年の月待板碑	42	本覚寺の版木	41	出羽三山・百八十八ヶ所 観音供養塔	40	上石神井立野の庚申塔	39	三原台の馬頭観音	38	三原台2-6 個人	37	谷原の庚申塔	36	福徳元年の月待板碑	35	御嶽講奉納の水盤	34	八幡神社の石造大山不動明王像高松1-16	33	高松の板碑型庚申塔	32	林稲荷神社の庚申塔	31	大氷川の力石	30	谷原延命地藏	29	神輿渡御行列図絵馬	28	江古田の富士講関係資料	27	丸彫聖観音立像廻国供養塔	26	斎藤水車用具	25	醬油醸造業用具	24	井戸替え用具	23	棒屋資料	22	富士講巡拝装束	21	織部燈籠	20	石幢六面六地藏	19	長享二年の申待板碑	18	力持ち惣兵衛の馬頭観音	17	本寿院のみくじ道具	16	丸彫青面金剛庚申塔	15	金乗院の一石六地藏	14	僧形馬頭観音	13	高松の庚申塔	12	氷川神社の力石	11	文応元年の弥陀板碑	10	沢庵漬製造用具	9	氷川神社富士塚	8	下練馬の富士塚	7	狐の大根取り入れ図絵馬		
	石神井台1-15 三宝寺		高松6-34 練馬御嶽一山開闢講社		錦1-19 円明院		錦1-19 円明院		旭町1-26 本覚寺		上石神井1-11		三原台2-6 個人		富士見台4-36地先 個人		南大泉5-6 妙福寺		富士見台3-42 稲荷神社		高松1-22 個人		高松1-16 八幡神社		豊玉北1-7 林稲荷神社		氷川台4-47 氷川神社		下石神井6-1 天祖神社		谷原1-17地先 氷川神社		小竹町1-59 浅間神社		旭町2-28上練馬公園 個人		南田中1丁目 個人		石神井公園ふるさと文化館		石神井公園ふるさと文化館		石神井公園ふるさと文化館		石神井公園ふるさと文化館		石神井公園ふるさと文化館		石神井公園ふるさと文化館		早宮2-26 本寿院		大泉学園町2-27地先 個人		石神井公園ふるさと文化館		石神井町5-19 禅定院		石神井町5-19 禅定院		石神井公園ふるさと文化館		下石神井5-7地先 伊保ヶ谷戸庚申講		錦2-4 金乗院		早宮2-26 本寿院		高松2-3 (管理者)練馬区		豊玉南2-15 氷川神社		石神井台1-16 道場寺		石神井公園ふるさと文化館		北町8-22 氷川神社		北町2-41 浅間神社		西大泉3-13 諏訪神社



(無形民俗文化財)

No.	名称	所在地	所有者等
63	探湯の儀	中村3-8	御嶽神社
2	関のぼろ市	関町北4-16	本立寺門前
3	八丁堀三吉囃子	八丁堀三吉囃子保存会(旭町地域)	
4	石神井囃子	石神井町囃子連(石神井町地域)	
5	中村囃子	中村囃子連(中村地域)	
6	*ちがや馬飾り	※内田安太郎・平成7年死亡により登録解除	
7	*谷原の餅搗き唄	※増島兼吉・平成22年死亡により登録解除	
8	*谷原の麦ボウチ唄	※増島兼吉・平成22年死亡により登録解除	
9	関町囃子	関町囃子保存会(関町地域)	
10	鶴の舞	氷川台4-47氷川神社 氷川神社宮宿鶴の舞保存会	
11	神輿渡御の御供道中歌	氷川台4-47氷川神社 氷川神社宮宿鶴の舞保存会	
12	*ちがや馬飾り	※内田和助・平成24年死亡により登録解除	
13	*ちがや馬飾り	※加藤義雄・平成30年死亡により登録解除	
14	*ちがや馬飾り	※山口勝男・平成21年死亡により登録解除	
15	中里囃子	中里囃子連(大泉町地域)	
16	田柄囃子	田柄囃子保存会(田柄地域)	
17	石神井台囃子	石神井台囃子連(石神井台地域)	
18	南田中囃子	南田中囃子保存会(南田中地域)	
19	大山講灯籠立て行事	向三谷大山講 (下石神井1・2丁目地域)	
20	貫井囃子	貫井囃子保存会(貫井・高松地域)	
21	春日町囃子	春日町囃子連(春日町地域)	
22	富士見台囃子	富士見台囃子保存会(富士見台地域)	
23	谷原囃子	谷原囃子保存会(谷原・高野台地域)	
24	白山神社囃子	白山神社囃子連(練馬地域)	
25	北町囃子	北町囃子保存会(北町地域)	
26	上石神井囃子	上石神井囃子連中(上石神井地域)	
27	ちがや馬飾り	北町3丁目 丹羽幸男	
28	ちがや馬飾り	錦1丁目 伊藤弥五郎	

※所有者欄に記載のないものは練馬区所有

◆石神井公園ふるさと文化館

石神井町5-12-16  
03(3996)4060

(史跡)

No.	名称	所在地	所有者等
1	東高野山奥之院	高野台3-10	長命寺
2	*小野蘭山墓	(欠番)	
3	池永道雲墓	練馬4-27	受用院・個人
4	尾崎遺跡	春日町5-12	
5	池淵遺跡	石神井町5-13	
6	栗原遺跡の竪穴住居跡	氷川台1-7	
7	千川上水跡	城北中央公園 大泉学園 東京都	
8	旧大泉村役場跡	関町南2-4丁目他 大泉学園町2-2 大泉中島公園	
9	田柄用水記念碑	田柄4-27	天祖神社
10	千川家の墓	北町2-18	阿弥陀堂・個人
11	河野鎮平筆子碑	春日町3-2	寿福寺
12	田柄用水跡	石神井台8-21	
13	圓淨法師塚	春日町5-35	けやき憩いの森
14	観藏院の筆子碑	南田中4-15	観藏院

\*墓誌を追加し名称変更・有形文化財No.98へ種別変更のため欠番

(名勝)

No.	名称	所在地	所有者等
1	牧野記念庭園	東大泉6-34	

(天然記念物)

No.	名称	所在地	所有者等
1	練馬白山神社の大ケヤキ	練馬4-2	白山神社
2	井頭のヤナギ	東大泉7-34	大泉井頭公園
3	カタクリ群落	大泉町1-6	稲荷山公園(清水山の森)
4	八の釜の湧き水	東大泉2-27	国
5	内田家の屋敷林	早宮3丁目	個人
6	練馬東小学校のフジ	春日町1-30	練馬東小学校
7	光伝寺のコウヤマキ	氷川台3-24	光傳寺
8	開進第一小学校のクスノキ	早宮2-1	開進第一小学校
9	土支田八幡宮の社叢	土支田4-28	土支田八幡宮
10	井口家の屋敷林	立野町	個人
11	金乗院の大イチョウ	錦2-4	金乗院



# 永享八年の夜念仏板碑

## 板碑とは

板碑とは、中世(鎌倉時代から室町時代)に造られた石製の供養塔です。地域によって大きさや石材は様々ですが、板状に成形され、地面に立てるように加工されています。造立された数は推定5万基とも言われています。

板碑の表面には、造立者の信仰対象の本尊を表現し、その下に造立年、造立趣旨を示す銘文や、偈(げ)という經典の一部が刻まれることがあります。

板碑は何のために造立されたのでしょうか。造立した趣旨の多くは、亡き人の冥福を祈る追善供養のためや、造立者が生前に死後の冥福を願う逆修(ぎやくしゅう)供養のためです。

板碑はどのような人が造ったのでしょうか。石材を手に入れられるほどの財力を持つ有力者で、多くは武士層と考えられます。個人または縁者が複数人で造立したものがあります。やがて15世紀前半になると、有力農民層も民間信仰の行事を行った際に板碑を造立するようになりました。

区内で230基ほどの板碑の数を把握していますが、大半は個人が追善供養のために造立した板碑です。

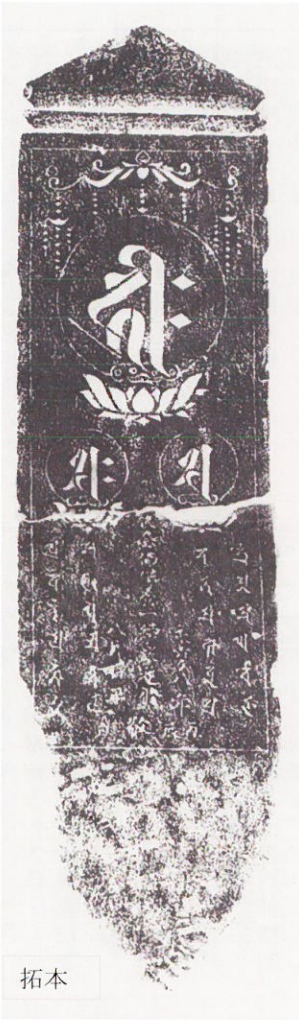
## 夜念仏板碑

板碑の銘文から、中世に夜念仏、月待、庚申待という行事が農民層で行われていたことがわかります。板碑には、行事を行い板碑を造立した人々として「結衆(けつしゅう)」という文字が刻まれています。「結衆」とは、武士層ではなく有力農民の血縁ないしは土地の縁者の集まりと考えられています。現在、国内で確認されている夜念仏板碑は、本板碑を含め25基です。永享8年(一四三六)から明応7年(一四九八)までの紀年銘が確認され、主に埼玉県と東京都の荒川流域に分布しています。

## 「永享八年の夜念仏板碑」

区内では、三宝寺に夜念仏板碑が2基あります。一基は文明4年(一四七二)7月15日の銘をもつ「弥陀三尊来迎画像板碑」(区登録文化財)でも、もう一基が今回指定された「永享八年の夜念仏板碑」です。三宝寺または付近で発見されたと伝わります。

前者の板碑は、阿弥陀三尊の姿が精緻に線刻され、板碑研究史上も早くから周知され、昭和17年(一九四二)に国の重要美術品になっています。後者は今回指定された板碑です。表面上部に、荘嚴具の天蓋(てんがい)・



## 夜念仏とは

現在行われている夜念仏の民俗事例には、愛知県豊田市綾渡町の「綾渡の夜念仏と盆踊り」(国指定重要無形民俗文化財)、香川県小豆郡土庄町肥土山の「夜念仏」が知られています。中世の夜念仏に関する記録は板碑の銘文のほかほとんどありません。夜念仏とは、夜に念仏勤行を行うことですが、具体的な行事のあり方についてはよくわかっていません。

瓔珞(ようらく)、その下に阿弥陀三尊を表す梵字3字(「キリク」(阿弥陀如来種子)・「サ(観音菩薩種子)」・「サク(勢至菩薩種子)」)がそれぞれ蓮台上の円相の中に葉研彫りされています。割付には規格性があり、彫りの状態も優れています。

下部に造立趣旨「夜念佛供養一結衆逆修」、紀年銘「永享八年丙辰」「八月時正敬白」、梵字光明真言が陰刻されています。

オンアボキヤベイロ  
シヤノウマカボダラ  
マニ  
ハムドマジンバラ  
ハラバ  
リダヤウン

夜念佛供養一結衆逆修  
八月時正敬白

マニ  
ハムドマジンバラ

ハラバ  
リダヤウン

板碑下部の銘文と光明真言

銘文から、永享八年(一四三六)の秋彼岸(「八月時正」とは彼岸の7日間あるいは彼岸の中日のこと)に、「一結衆」が「逆修」のために、光明真言を唱える夜念仏供養を行ったことが読み取れます。

本板碑は、夜念仏板碑の中で国内最古の紀年銘をもつだけでなく、15世紀前半に、有力農民層の地縁者たちが、秋の彼岸の満月の夜に集まり、夜念仏供養を行っていたことがうかがえる重要な資料です。

令和元年度の指定・登録文化財をパネル展示で紹介いたします。

(展示期間) 5月17日(日)まで

※休館日は月曜日(但し、月曜日が祝休日のときはその翌平日)  
(展示場所) 石神井公園ふるさと文化館